



ひろちゃん

ひろしま考古学講座Ⅳ



やよいちゃん

一発掘から推理する一

公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室では、“発掘から推理する”をテーマに、『ひろしま考古学講座Ⅳ』を開催します。

講座では、これまでの県内の発掘調査成果から考察される考古学的謎について、実際に遺跡を発掘した人に語っていただきます。聴講は無料です。ぜひご来場ください。



会場：広島県立総合体育館 地下1階 中・大会議室

(広島市中区基町4番1号 電話：082-228-1111)

時間：13時30分～15時30分 (開場は13時～16時)

定員：100名 聴講料：無料



内容

回	期日	演題	講師
1	12月5日(土)	安芸の渡来系寺院の謎	伊藤 実 (当教育事業団埋蔵文化財調査室)
2	12月12日(土)	山間の前期古墳の謎	沖田健太郎 (公財)安芸高田市地域振興事業団)
3	平成28年 1月16日(土)	最後の前方後円墳の謎	内田 実 (福山市教育委員会)
4	2月20日(土)	中世の信仰と石造物の謎	梅本健治 (当教育事業団埋蔵文化財調査室)
5	3月5日(土)	古墳から出土した香炉の謎	濱岡大輔 (NPO広島文化財センター)
6	3月19日(土)	幕末の動乱と瀬戸内の町屋跡の謎	渡邊昭人 (当教育事業団埋蔵文化財調査室)

受講方法 講座申込：通回受講は、事前にお申込みください。〔申込締切：11月30日(月)〕

申込方法：電話・ファックス・Eメール等でお申込みください。

申込先：公益財団法人広島県教育事業団埋蔵文化財調査室

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目8-49

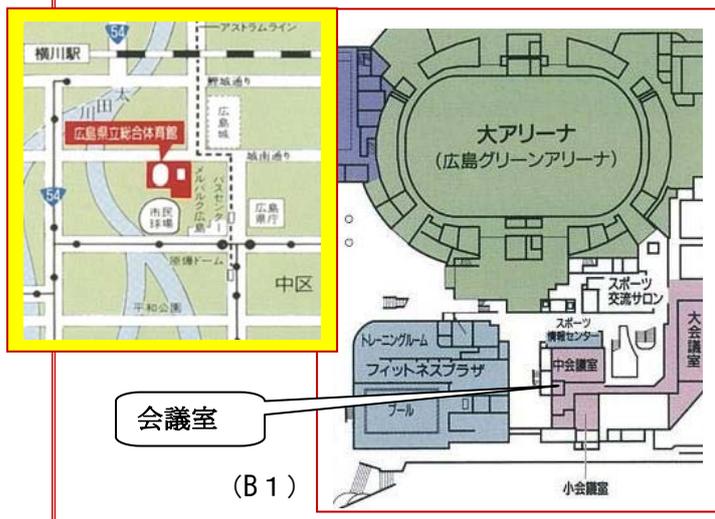
電話：082-295-5751 ファックス：082-291-3951

Eメール：maibun@harc.or.jp

ホームページ：http://www.harc.or.jp (「遺跡探訪のへや」)

※各回単独受講は、申込は不要です。(定員超過の場合は、席が用意できない場合があります。)

広島県立総合体育館 地下1階 中・大会議室



会場のご案内

交通機関：市内電車「紙屋町西」下車5分

バス「バスセンター」「紙屋町」下車5分

アストラムライン「県庁前駅」下車5分

駐車場：有料200台(30分220円)

【主催・お問合せ先】

公益財団法人広島県教育事業団 埋蔵文化財調査室

〒733-0036

広島市西区観音新町四丁目8-49

電話：082-295-5751

《 講座の概要 》

第1回 (12月5日)

安芸の渡来系寺院の謎

—明官地廃寺(安芸高田市)の発掘から—

伊藤 実

安芸高田市吉田町の明官地廃寺は、軒丸瓦の文様から飛鳥の檜隈寺や呉原寺など、倭漢氏系の渡来人の寺と関わりが深いと考えられています。古代安芸国には横見廃寺(三原市本郷町)や正敷殿廃寺(安芸高田市向原町)でも、同様の軒丸瓦が見つかっています。

講座では発掘調査の成果から、これらの関連と古代安芸国と倭漢氏の関わりについて考えます。

第2回 (12月12日)

山間の前期古墳の謎

—甲立古墳(安芸高田市)の発掘から—

沖田 健太郎

平成20年に発見された甲立古墳は、平成22年から行った発掘調査の結果、古墳時代前期に畿内勢力の強い影響のもとで築造された前方後円墳であることが明らかになりました。

講座では、発掘調査成果をもとに多くの謎が残る甲立古墳の実像に迫ります。

第3回 (1月16日)

最後の前方後円墳の謎

—二子塚古墳(福山市)の発掘から—

内田 実

全長73mの二子塚古墳は、後期古墳では県内最大の前方後円墳です。前方部、後円部に各々横穴式石室が築かれ、後円部石室は全長14.9mと長大で、羨道の前の墓道にも石積みがあります。副葬品で注目される金銅製双龍環頭柄頭は、全国的に類例のないデザインです。石棺には播磨産の竜山石が使われており、こうした事実から当時の政治状況を考えます。

第4回 (2月20日)

中世の信仰と石造物の謎

—大柳遺跡(世羅町)の発掘から—

梅本 健治

大柳遺跡は、高野山領大田荘の故地に位置する中世の仏教関連の信仰遺跡です。遺跡からは、石仏・五輪塔を安置したとみられる方形基壇をはじめ、中国銭や土師質の小皿を多く納めたまじないの土坑などが見つかっています。講座では、これらの調査成果から中世の人々の信仰のあり方に迫ってみたいと思います。

第5回 (3月5日)

古墳から出土した香炉の謎

—門田敦盛古墳群(三次市)の発掘から—

濱岡 大輔

門田敦盛古墳群の第4号古墳の石室内から、坏や壺といった土器とともに金属製の柄香炉に似た土器が出土しました。これは県内初めての出土例で、全国的にも類例のない珍しい遺物であることがわかりました。

講座では、この柄香炉形土器に関わる謎について、考えてみたいと思います。

第6回 (3月19日)

幕末の動乱と瀬戸内の町屋跡の謎

—亀居城関連遺跡(大竹市)の発掘から—

渡邊 昭人

昨年度発掘調査を行った亀居城関連遺跡で、近世の町屋跡が確認されました。調査の結果、幕末頃に町屋は大火災を被ったことがわかりました。

講座では、この火災の原因を考えるとともに、この町屋の特徴と性格について検討したいと思います。